
東京スター銀行が不正アクセス検知サービス「Fraud Alert」を導入 ～不正な口座開設や口座の不正利用への対策を強化～

不正アクセス検知サービスを提供する株式会社カウリス（本社：東京都千代田区、代表取締役：島津 敦好、以下カウリス）は、株式会社東京スター銀行（本社：東京都港区、代表執行役頭取：伊東 武、以下東京スター銀行）が提供するインターネットバンキングに「Fraud Alert（フロードアラート）」をご導入いただいたことを本日お知らせいたします。



■Fraud Alertとは

「Fraud Alert」は、250を超える独自のパラメータを活用し、金融機関に求められる高度な不正アクセス検知と取引モニタリングを実現するクラウド型サービスです。

金融庁の「マネー・ローンダリング及びテロ資金供与対策に関するガイドライン」に準拠しているほか、「法人口座を含む預貯金口座の不正利用等防止に向けた対策の一層の強化について（2024年8月公開）」をはじめとした金融庁からの相次ぐ要請にも対応しています。

現在、銀行・証券・クレジットカード事業者など40社以上の金融機関に導入。月間約6億件に及ぶモニタリング実績に基づく圧倒的な不正検知精度を有し、個人・法人を問わず、フィッシング詐欺、口座転売、不正送金などに伴う悪意あるアクセスをリアルタイムで検知・防御しています。

最大の特徴は、過去に不正利用に使われた端末情報をデータベース化し、Fraud Alertの導入企業間で共有できる点です。これにより、不正利用に使われた端末の情報や悪意のあるア

クセスを、業界横断で捕捉することが可能となり、業界を横断して巧妙化する金融犯罪を、組織の枠を超えて捕捉し、未然に防ぐことができます。

■東京スター銀行様でのご導入

この度、東京スター銀行が提供するインターネットバンキング「東京スターダイレクト」において、不正な口座開設および不正アクセスの検知・抑止を目的として「Fraud Alert」をご導入いただきました。

巧妙化する不正な口座開設の申込みや口座の不正利用、フィッシング詐欺等のリスクに対し、本サービスによる高度なモニタリングを実施いただくことで、東京スター銀行様のセキュリティ体制の強化を支援し、ご利用者様がより安全・安心にデジタルバンキングを利用できる環境構築に貢献してまいります。

■東京スター銀行様コメント

当行は、インターネットバンキングおよびWEB口座開設における金融犯罪リスクへの対応強化を目的として、株式会社カウリス様が提供する不正検知サービス「Fraud Alert」を正式導入しました。

本サービスの活用により、海外からの不審なアクセスや同一端末からの複数申し込みといった兆候を把握し、デジタルチャネルにおけるリスクを的確に捉え、適切な対応につなげる体制を構築しています。

また、同社による専門的なコンサルティングを通じて、リスク対応に関する知見の高度化を図っています。

今後も、先進的な技術と知見を活用しながら、お客さまに安全・安心な金融サービスを提供してまいります。

カウリスは、Fraud Alertを多くの金融機関にご利用いただくことで、業界をまたいで行われる高度化した金融犯罪から、ご利用者様の金融資産の保護をご支援してまいります。

■カウリス会社概要

会社名：株式会社カウリス

代表取締役：島津 敦好

本社所在地：東京都千代田区大手町1-6-1 大手町ビル4F FINOLAB

設立日：2015年12月4日

証券コード：153A（東証グロース）

資本金：3億8,333万円

事業内容：不正アクセス検知サービス、本人確認サービスの開発・提供

URL：<https://caulis.jp/>

【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社カウリス 広報担当